

同窓会ホームカミングパーティのお知らせ

今年も、同窓会ではホームカミングパーティを開催します。毎年好評の「ビンゴ大会」・ご家族皆様に参加いただける「輪投げ大会」などを行います。その他、お子様向けくじ、最新トレンド体験コーナー、記念写真コーナーをご用意いたします。今年卒業された皆さん(主に2013年度入学生)、数ヶ月ぶりの大学に遊びに来ませんか?また、卒業5年目(2009年度入学生)、卒業10年目(2004年度入学生)の皆さん、久しぶりに大学祭に来てみませんか?皆様、お誘いあわせの上、ぜひお越しください!

- 日時：2017年11月11日(土) 13:30~15:00
- 場所：鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス B講義棟ラウンジ
- 会費：無料

同窓会から鈴鹿医療科学大学に寄付金を贈呈

2016年9月28日(水)、鈴鹿医療科学大学創立25周年を記念して、大学事務局において、鈴鹿医療科学大学同窓会からの寄付金贈呈式が行われました。

贈呈式では、同窓会の武藤裕衣会長が、「創立25周年を迎えられましたこと、おめでとうございます。卒業生も7,000名を超え、三重県内をはじめ全国で活躍しています。卒業生は皆、母校を愛し、鈴鹿医療科学大学を卒業したことに誇りを感じています。これからも本学の発展のため、同窓会は全力を挙げて取り組んでまいります。」と25周年を祝福する言葉を贈り、250万円の寄付目録の贈呈を受けた高木純一理事長からは、「卒業生に寄付金を募らなかつたので非常に有難い。

貴重な浄財を大学の充実のために有効に活用したい。」と感謝の意が表されました。

今後も、卒業生の交流促進事業に加え、同窓会の準会員である在学生支援事業を進めてまいります。



第27回碧鈴祭のご案内

● 日時：2017年11月11日(土)～12日(日)
両日とも10:00～16:00

● 場所：鈴鹿医療科学大学
千代崎キャンパス

● イベント紹介(予定)

学科発表 有志発表

模擬店 お笑いLIVE(11日)

学生企画 ゲストLIVE(12日) 他

● 今年のテーマ

STEP and GO～前進あるのみ～



来年度本学は一部の学科やコースにおいて名称の変更を予定しており、大学としての歩みをまた一歩進める年になります。私たち学生をはじめ本学が今後ますます成長し、前進していけるようにと願いを込め、また、その前進の始まるとなる行事がこの碧鈴祭であると考えこのテーマにしました。

卒業生ホームカミングパーティ開催報告

鈴鹿医療科学大学同窓会事務局 武藤裕衣

2016年11月12日(土)には、毎年恒例のホームカミングパーティを開催しました。今回は、晴天にも恵まれ、卒業生とご家族、大学教職員の皆様合計72人と過去最大人数の参加者にご来場いただき、大変盛り上がりました。



パーティでは、毎年恒例のビンゴ大会をはじめ、参加者全員参加イベントのワナゲ大会も盛況で、卒業生とご家族皆様どうしの交流を深めることができました。



2017年も、11月11日土曜日にホームカミングパーティを開催します。ぜひ多くの卒業生にご参加いただき、交流を深めていただきたいと思います。皆さんのお越しをお待ちしています。



(お知らせ) 卒業生講演会開催

放射線技術科学科同窓会講演会幹事代表
1期生 武藤 裕衣

日時:平成29年 11月11日(土) 12:00~13:20(開場11:45~)

場所:千代崎キャンパスB棟 3513教室

講師:山下 裕市さん(2期生) 信夫 章宏さん(11期生)
長谷川 光太郎さん(14期生) 他

参加費:無料

その他:・ランチオンセミナー形式で行います。先着100名分、お茶・軽食を用意します。
・事前申し込みは不要ですが、連絡いただくと先着申し込みできます。

卒業生皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。

前回の卒業生講演会から早いもので6年ぶりとなりましたが、今年の大学祭初日に、放射線技術科学科支部同窓会行事として卒業生講演会を開催します。

卒業後、診療放射線技師としての、あるいは世代ならではの悩みや相談事などあるかと思えます。今回も、病院や企業に就職された20~40代の卒業生に講演を依頼し、近況や在学生、卒業生に向けたメッセージをお話いただきます。

本講演会は、放射線技術科学科の卒業生、在学生の他、全学科卒業生の皆様にもご参加いただけます。卒業生皆様には、お誘いあわせの上、ぜひご出席いただき、お互いの再会を喜び、親睦を深め、懐かしいひとときを楽しんでいただきたいと思います。



学科動向

平成29年度「臨床実習 学生報告会」を開催しました

臨床実習担当 武藤・松浦・中舎

昨年度復活した三重県内の実習指導者様との意見交換会に加えて、今年は、平成29年8月8日に「臨床実習 学生報告会」を5年ぶりにリニューアル開催しました。

今年も北海道から沖縄まで、全国70施設で臨床実習を実施することができました。4年生102名が3年生を前に、指定されたテーマについて1名2分の短い時間でしたが、3ヶ月間の取り組みをアピールしていました。報告会の予稿集を製本し、今年臨床実習をご指導いただいた施設に送付する予定です。来年度以降も、学生報告会の取り組みを継続してまいります。今後とも、ぜひ卒業生みなさまのご指導をよろしくお願いいたします。





医療栄養学科同窓会支部では
今回2人の卒業生を紹介します!!!



函館市総合保健センター
15期生 小林(藤田)晴香さん



私は今、二人の子育てをしながら函館市総合保健センターで管理栄養士として働いています。離乳食教室や子供の栄養相談、特定保健指導や町会での栄養講座等、業務は多岐にわたりますが充実した毎日を過ごしています。



四日市市役所 健康福祉部 健康づくり課
20期生 野子 瑞希さん



行政栄養士の私にとって、働きかける対象は地域です。ここで生活されている人々は、世代や環境によって状況が異なります。そのような幅広い対象者に向けて、「食」、さらには「健康」に興味を持っていただけるような働きかけの方法を検討し、実施していくことにやりがいを感じています。また、その検討・実施にあたり、新たな人や団体と繋がっていくことが楽しみです。繋がりを徐々に広げ、より多くの人々が食事を楽しみ、健康を意識する環境をつくっていきたいと考えています。

第1回 卒後研修会 開催

第1回卒後研修会が平成29年2月4日(土)に千代崎キャンパスで行われました。医療福祉学科 医療福祉コースでは現在までに500人以上が卒業し、病院のソーシャルワーカーや施設の生活支援員、児童相談所、福祉事務所、福祉系の企業などさまざまな場所で活躍しています。今回の研修会では1期生から9期生までの46人が参加し、懐かしい同級生や先輩後輩と交流しました。第1部はお世話になった先生方からお言葉をいただき、第2部はグループに分かれ、先輩後輩の垣根を越えて語り合いました。



社会福祉士や精神保健福祉士の活動する場も増え、社会の理解が深まりつつありますが、現場では孤独と向き合いながら働く専門職も多いのではないのでしょうか。今回のような卒業生や先生方との交流を通して、同じ仲間として孤独ではないことを確かめ合いながら、また前を向いて専門職として患者さんや利用者さんへより良い関わりをしてほしいと思います。

平成29年度よりスクールソーシャルワーカーの養成開始

今年度より医療福祉学科医療福祉コースでは、スクールソーシャルワーカーの養成を始めることになりました。平成20年から全国で「スクールソーシャルワーカー活用事業」として始まったスクールソーシャルワーカーの取り組みですが、社会福祉士の現場が「学校」にも広がり、教育現場でも重要な人材として求められています。

スクールソーシャルワーカーは、福祉の専門家として、問題を抱える児童生徒等の置かれた環境への働きかけや関係機関等とのネットワークの構築、連携・調整、学校内におけるチーム体制の構築・支援などの役割を果たしています。

三重県各市町村では10名ほどのスクールソーシャルワーカーが活躍されていますが、まだまだ人数が足りていない状況です。卒業生のみなさんもスクールソーシャルワーカーに関心をもつていただき、機会があればスクールソーシャルワーカーとして大いに活躍して頂きたいと思います。



引用:『チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について(答申)』
平成27年12月21日 中央教育審議会

鍼灸学科卒業生紹介

昨年度3月にて10期生が卒業しました。治療院や病院などで多くの方が活躍されており、治療院を開業される卒業生も年々増え、学科としては嬉しい限りです。今回は、卒業後、本学附属の鍼灸治療センターで研修生を修了し、開業された4期生の奥山敬太さんの近況をご報告致します。

三重県伊勢市 スリール鍼灸院
院長 奥山 敬太(4期生)

私は鍼灸学科を4期生として卒業しました。その後、卒後研修制度にて附属鍼灸治療センターで1年間研修し、その後、愛知県の接骨院で4年間経営や接遇を学び、2016年5月にスリール鍼灸院をオープンさせることが出来ました。

今の私があるのは、鍼灸治療センターで多くの先生の手技や考え方に触れることができたことや先生方の技術指導のもと、鍼灸治療センターで研修仲間と一緒に切磋琢磨したことが大きかったと感じています。また、東日本大震災に対するボランティア活動で被災者の方々へ鍼灸治療を行ったことは、非常に貴重な体験となり、その際に学んだ人との接し方など、現在の診療の中で役立っていると実感しています。

当院では、従来の「鍼灸院は怖い」というイメージを払拭し、気軽にお越しいただける鍼灸院を目指しています。その取り組みのひとつとして、通常の鍼施術だけでなく鍼灸治療センターで学んだ刺さない鍼を治療に用いています。20代から60代前半の女性の方が多く来院され、その他、プロスポーツ選手や若い学生さんも来院されています。患者さんの期待に応えられるよう、鈴鹿医療科学大学における研修生の経験と治療院で勤務した経験を活かしていきたいと考えています。



鍼灸学科Facebook始めました！

昨年度より、鍼灸学科ではFacebookにて学科のイベント等について配信しています。学科の取り組みや在校生の頑張りに目を通して頂き、是非いいね!を押してください。QRコードで検索してください。



平成28年度活動報告

平成28年11月6日(日)に白子キャンパス6号館において、第3回目となる薬学部同窓会総会・交流会を開催致しました。1～3期生合わせて30名程の同窓生に加え、恩師の先生方15名程にもご参加頂きました。今回は病院、薬局、製薬企業、大学院など各方面で活躍する同窓生間での情報共有、相互理解を目的にワークショップを企画し、懐かしい面々と積極的な交流が行われ、とても有意義な会となりました。



第3回薬学部同窓会

第4回薬学部同窓会&薬学部創立10周年記念講演会開催のお知らせ

今年は薬学部が設立されて10周年となります。この節目の年を迎えるにあたり、第4回薬学部同窓会では、お祝いの会と致しまして、記念講演会と懇親会を開催する運びとなりました。当日は同窓生やお世話になった先生方も多数ご参加頂き、賑やかな会にする予定です。この機会を逃さないよう是非ともお誘い合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

日時：平成29年10月29日（日） 12：30～（受付開始：12：00より）

プログラム（予定）：

12：30～13：00（総会） 13：00～14：30（卒後研修セミナー）

15：00～17：00（10周年記念講演会） 17：15～18：30（懇親会）

※日本薬剤師研修センター受講認定シール（取得申請中）

会場：鈴鹿医療科学大学白子キャンパス6号館、4号館地下食堂

参加費：3000円（飲食費込。当日、受付にてお支払い下さい。）

申込方法：下記、登録フォーム（QRコード）より申込。もしくは、各学年幹事へ申込連絡して下さい。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/b5d4145f354970>

問い合わせ先：鈴鹿医療科学大学薬学部同窓会 運営委員会

Email: sums.pharmacy.obog@gmail.com



1期生幹事：雨皿千鶴代、河井亜希、鍋谷和

2期生幹事：浮氣良太、近藤美帆、島成未

3期生幹事：伊藤朱里、五藤健児、近藤健太、瀧下裕

会計：立松洋平、内田亮太

副会長：竜瀬真衣 会長：藤戸淳夫

指導教材「中学生の心と身体をつくるレシピ集」

保健衛生学部 医療栄養学科管理栄養コース 准教授 中東真紀

鈴鹿市教育委員会教育指導課の依頼のもと、中学生が自分で簡単に作れる「心と身体をつくるレシピ集」を保健衛生学部医療栄養学科3年生、料理サークルH&N(ヘルス&ニュートリション)と一緒に作成しました。

中学生は成長期であるため、毎日の活動に必要なエネルギーと栄養素を確保することが必要です。塾やクラブ活動などで疲れた心と身体に、最適なレシピを考えました。作り方も簡単。自分が作った料理を、家族みんなに食べてもらうことで、家族とのコミュニケーションも深まります。今回は、レシピ集の1品を紹介します。この料理だけでもPFCバランスが良いので、お昼は麺類だけのサラリーマンにもお勧めのお弁当メニューです。是非ともお試しください。

【簡単!PFCバランスパスタ】1人分

エネルギー564kcal、たんぱく質27.3g、脂質14.5g、炭水化物78.7g、カルシウム151mg、食物繊維6.2g、塩分1.2g

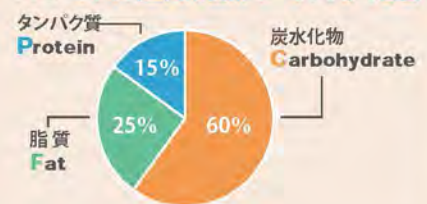


■材料:パスタ(細麺・乾)100g、桜えび(乾)2g、オクラ40g、まぐろフレーク缶詰40g、えのき茸30g、ちりめんじゃこ3g、ミニトマト3個、塩・こしょう少々、オリーブオイル3g

■作り方:①オクラはお湯で2分ほど茹でてザルにとり、水で冷やしてから輪切りにする。②まぐろフレークはほぐしておく。③えのき茸は石附を切り取り半分ほどの長さに揃え、パスタと一緒に茹でて、オリーブオイルをかけておく。④フライパンを熱し、桜えびとちりめんじゃこを軽く炒めて、小皿に取り出しておく。(乾煎り)⑤ボールにパスタ、オクラ、まぐろのフレークを入れてよく混ぜる。最後に塩・こしょうで味を整えて皿に盛り、トマトを飾り、桜えびとちりめんじゃこを掛けていただく。



PFCバランス(三大栄養素のバランス)の目安



3年生学内実習 1年生へ指導することで新たに習得するもの

放射線技術科学科 助教 北岡ひとみ

本学科3年生前期に専門教員全員の指導による診療画像技術実習、医用画像機器実習が行われています。病院と同様の装置を使って実習を行い、テーマごとに実技試験を組み込んでいます。また、実習のもう1つの特徴として、学んだ知識をより深めるため、教わる立場だけでなく1年生に「教える立場を経験する」プログラムを実施しています。

以下は、3年生の感想です。



胸部立位正面撮影法について患者接遇とともに説明を行いました。1年生に教えることにより、伝えたいことを正しく相手にも理解してもらうことの難しさを感じました。これは、将来、患者さんに撮影内容を伝えるときなども、同様にもいえることであるので、専門知識を深く理解し、わかりやすく日常用語に置き換えて説明することが大切だと感じました。(須貝夏帆)

初めてCT装置を見て触った1年生が多かったです。ガントリが動くことにも驚いていた1年生に、わかりやすい言葉で説明することを意識しました。

これは患者さんに検査等の説明をする時と同じだと感じました。わかりやすい説明をするためにも多くの知識を身に付けたいと思います。(犬飼彩花)



説明する立場となり、1年生の印象に残るように超音波検査の特徴やプローブの性質等、わかりやすい説明を心がけました。加えて、超音波プローブ体験をしてもらうことでより理解が深まったと思います。今回の報告会で改めて伝えることの難しさを痛感しました。(大澤伸恕)

大学院入試について

【医療科学研究科医療科学専攻修士課程・博士後期課程、薬学研究科医療薬学専攻博士課程(4年制)】

本学大学院には毎年20名ほど医療従事者の方が入学されています。勤務しながら就学できるよう、授業や研究指導の配慮を行っています。2017年4月には、上級の医療情報技術者をめざす社会人を対象とした医療情報実践学分野(修士課程・名古屋サテライトコース)を新設し、研究分野が広がりました。

本学学部卒業生の学部成績優秀者には筆記試験を免除し、また、本学卒業生は入学金を免除しています。大学院で学び、皆様方のキャリアアップにつなげていただければと思います。

●平成30年度大学院入試日程(医療科学研究科・薬学研究科)

期別	出願期間	試験日	合格発表
1期	平成29年9月11日(月) ～9月18日(月)	平成29年9月30日(土) 【今年度は終了しました】	平成29年10月11日(水)
2期	平成30年2月 9日(金) ～2月19日(月)	平成30年3月3日(土) ※薬学研究科は3月6日(火)でも可	平成30年3月10日(土)

※医療科学研究科は社会人特別選抜、東京サテライトコース(社会人診療放射線技師対象)、名古屋サテライトコース(社会人で上級の医療情報技術者を目指す方対象)入試があります。

※薬学研究科の社会人特別選抜入試はありません。薬剤師資格を取得している事が出願条件となります。

※詳細につきましては、本学ホームページ及び大学院学生募集要項をご覧ください。

学部入試について



おかげさまで本学は創立26年を迎えました。これまでに7,800名を超える卒業生が日本全国の医療機関・福祉施設等で活躍し、OB・OGによって結ばれたネットワークは後輩の就職活動の大きな味方になってくれています。

近年は、同窓生のご子弟が本学に入学される機会も増えてきました。医療・福祉分野への進学を希望するご家族、お知り合いの方がいらっしゃいましたら、医療現場で活躍する先輩として、鈴鹿医療科学大学をよく知る先輩として、本学をご推薦ください。

学部入試の詳細は本学ホームページ及び学生募集要項でご確認ください。大学案内・募集要項等のご請求は、ホームページ・メール・電話で受付けております(無料)。お気軽にお問い合わせください。

資料請求・お問い合わせ
鈴鹿医療科学大学 入学課
TEL: 059-383-9591(直通)

HP : <http://www.suzuka-u.ac.jp/nyushi/request>
E-mail : nyushi@suzuka-u.ac.jp

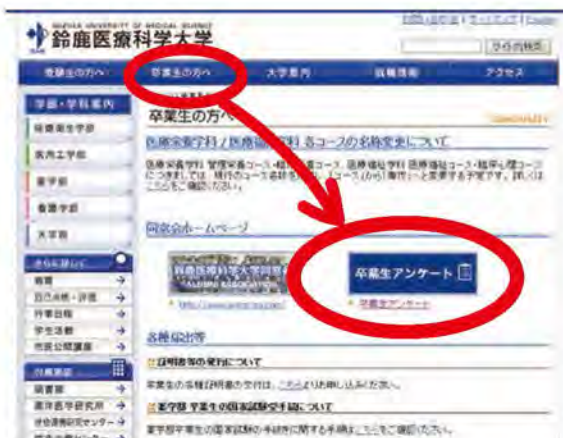
卒業生アンケートへのご協力をお願い

卒業生の皆様におかれましては益々ご活躍のことと存じます。

本学のさらなる発展を期して、現在、本学の教育全般を点検評価し、新しい教育体制と内容の充実を図りたいと考えて様々な取組を進めております。その一つとして、社会人としてご活躍中の卒業生の皆さまから、本学で受けた教育について現在どのように感じておられるのか、良かったところ、欠けている点など、ご意見や感想をうかがい、本学の教育方針やそれを踏まえた取組を見直していきたいと考えております。

本学ホームページの「卒業生の方へ」の中にアンケートを用意しております。お手数をお掛けしますが、アンケートへの回答にご協力いただきますようお願いいたします。

回答結果については目的以外には一切使用いたしませんので、素直なご意見や感想あるいは新しい提案をお寄せ下さい。ぜひともご協力いただきますようお願いいたします。



医療栄養学科 / 医療福祉学科 各コースの名称変更について

医療栄養学科管理栄養コース・臨床検査コース、医療福祉学科医療福祉コース・臨床心理コースにつきましては、現行のコース名称を見直し、「コース」から「専攻」へと変更する予定です。お知らせします。

1. 名称変更

(現在)		(変更後)	
医療栄養学科	管理栄養コース	→	医療栄養学科 管理栄養学専攻
医療栄養学科	臨床検査コース	→	医療栄養学科 臨床検査学専攻
医療福祉学科	医療福祉コース	→	医療福祉学科 医療福祉学専攻
医療福祉学科	臨床心理コース	→	医療福祉学科 臨床心理学専攻

2. 変更時期：平成30年4月1日

3. 対象：各コースの開設年度まで遡って変更します

鍼灸学科の名称変更について

本学鍼灸学科は、鍼灸医学の「サイエンス」を重要視し、今後ますます科学性に特化した研究を率先して実践し、その成果を教育や社会に還元していくという目的を明確に表すため、学科名を「鍼灸サイエンス学科」と変更しますので、お知らせします。

1. 名称変更

(現在)		(変更後)	
保健衛生学部	鍼灸学科	→	保健衛生学部 鍼灸サイエンス学科

2. 変更時期：平成30年4月1日

3. 対象：平成30年度在学生から変更します

親・子 2世代

鈴鹿医療科学大学ファミリー募集!

鈴鹿医療科学大学は、今年、創立26周年となりました。

その間、大勢の卒業生が巣立っていきました。中には、親子2世代が時を超えて、若き日を鈴鹿医療科学大学で過ごしている方もいらっしゃるのではないのでしょうか?

そこで、現在、鈴鹿医療科学大学に在学中のご子息、ご息女がおられる方は、以下のフォームにご記入いただき、同窓会事務局まで郵送いただくか、フォーム内容をメール mail@sums-aa.com でお知らせください。
(親・子で、学科は違ってかまいません)

大学の歴史とともに歩まれてきたご家族に、感謝の意を込めて記念品を贈呈し、ホームカミングパーティ・会報等においてご紹介させていただきたいと考えています。

親の氏名 (旧姓)		学生番号 または学科と入学年度	
子の氏名		学生番号	
ホームカミングパーティー(11月11日(土))に		参加	不参加
不参加の場合 記念品送付先	〒	TEL	()

✂ キリトリ線

郵送先：〒510-0293 三重県鈴鹿市岸岡町1001-1

鈴鹿医療科学大学内 鈴鹿医療科学大学同窓会事務局

お寄せいただいた情報は、同窓会親・子2代事業以外には使用いたしません。

編集後記

同窓会会報は第18号となり、少しずつではありますが皆さんの目に触れるようになって来ていればと思います。本号より、ページ数もボリュームアップしました。毎号、様々な情報をお伝えし、母校を身近に感じてもらえるようになればと考えています。よろしくお祈りします。